

災害避難所開設訓練・子どもサバイバルキャンプ

【団体名】

災害避難所開設訓練実行委員会

【事業内容】

◆目的

学校体育館が避難所として有効に機能するかの検証及び、子ども達への防災教育、訓練を通じた知識の習得と地域社会のリーダーシップをとれる人材の育成

◆実施時期

平成28年8月20日(土)、21日(日)

◆場所

上牧町立上牧小学校 体育館・運動場

◆参加人員

小学生49名、中学生3名、大人96名

◆主な内容

テントや簡易トイレの設置等の避難所の開設と宿泊、担架やリヤカーを用いた介助法体験、炊き出しづくり、ロープの結び方を学ぶ救助ゲーム、AEDや水消火器等の救出機材の取扱方、消防自動車放水見学 等

【事業による成果等】

- ①学校体育館が避難収容所としての機能の確認そして問題点の抽出と把握
- ②地域の防災関係者(学校、PTA、有志自治会長、民生委員、町ボ連、日赤奉仕団、消防団、ボーイスカウト、有志ボランティア、そして役場総務課)が一堂に会し、計画・実行したことによる、意識の高揚と共通認識の保持

【事業に要した経費の総合計】

156,786円

【補助対象経費の合計】

156,786円

【補助金額】

86,786円



電柱ポスター(交通安全啓発)の張替え

【団体名】 西大和6自治会連絡会

【事業内容】

◆目的

6自治会管内の生活道路における交通事故・交通犯罪の予防

◆実施時期

平成28年10月～平成29年1月

◆場所

片岡台1丁目、2丁目 桜ヶ丘1丁目、2丁目、3丁目

◆主な内容

電柱ポスターの張替と追加添付

【事業による成果等】

- ①ポスター添付枚数は75枚。ポスターが鮮やかになったことで遠くから認識し易くなり、運転者や住民に対する注意喚起となった。
- ②古いポスターの張替や除去による電柱付近の景観の改善

【事業に要した経費の総合計】

249,264円

【補助対象経費の合計】

249,264円

【補助金額】

150,000円



みんなでつくろう祝箸！ハンドメイドクラフト事業

【団体名】 上牧町更生保護女性会

【事業内容】

◆目的

創作品を作ることを通じて、ものづくりの楽しさや子どもの創造力と発想力の向上、人や物を大切に作る心を持ってもらう

◆実施時期、場所、人数

平成28年12月19日(月) 上牧小学校学童保育所 児童49名 指導員4名

平成28年12月20日(火) 上牧第二小学校学童保育所 児童44名 指導員4名

平成28年12月22日(木) 上牧第三小学校学童保育所 児童35名 指導員5名

◆内容

箸袋の作成、水引の貼付、和紙人形の貼付

【事業による成果等】

- ①参加者から「楽しかった」、「もっと作りたい」といった感想をいただき、ものづくりの楽しさを感じてもらえた。
- ②子どもたちの創作品からは事業者が驚きを受けるなど、子どもたちは創造力と発想力の豊かさを発揮した。
- ③「親へのプレゼントにする」子どももおり、家族を大切にすることに繋がった。
- ④指導員からも和紙人形の作り方やその他の創作品の作り方を教えてほしいとの依頼があり、子どもだけでなく大人への成果も上げた。

【事業に要した経費の総合計】

45,038円

【補助対象経費の合計】

45,038円

【補助金額】

45,000円



小さな国際交流

【団体名】 上牧町ボランティア英語教室

【事業内容】

◆目的

国際化が進む社会に対する情報交換、異文化交流、コミュニケーションの場の提供

◆実施日、場所

平成29年1月8日(日)2000年会館 多目的室

◆参加人数

約120名

◆内容

1. ジョン先生(大阪教育大准教授)による留学生、子ども、大人、学生を交えた交流会
2. 上牧町在住者による銭太鼓演奏、大和ハープ演奏、ソプラノ歌手による独唱、フラダンス演舞
3. 折り紙コーナー
4. 民謡等の日本文化紹介
5. ジョン先生のマジックショー

【事業による成果等】

- ① 外国人との交流が苦手な日本人の意識改革
- ② 外国人と日本人の文化交流
- ③ 英語力のアップ
- ④ 外国の方への対応力の向上

【事業に要した経費の総合計】

50,607円

【補助対象経費の合計】

50,607円

【補助金額】

50,607円

